

地域医療構想に関するアンケート「2025年に向けた対応方針アンケート」
集計結果（那賀保健医療圏構想区域）

資料2

実施期間：令和4年4月～5月
対象医療機関：一般病床又は療養病床を有する医療機関 12医療機関
回答数：12医療機関

No.1 各医療機関が目指す今後の役割・方向性

- 【A】救急拠点型（重症患者の救急受入れ、高度・専門医療など）
【B】救急拠点型（年間100件以上の入院を要する救急患者受入れ）
【C】地域密着型（軽症患者の救急受入れ、急性期病院からの転院受入れ、在宅復帰へ向けた医療など）
【D】療養病床を有する医療機関
【E】特殊な医療機能に特化した医療機関（産科、精神科、障害者医療など）

今後の 役割・方向性	医療機関名	<参考> 病床数（2021年7月1日現在）					計
		高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	
【A】救急拠点型	1 公立那賀病院		300				300
【B】救急拠点型							0
【C】地域密着型	1 名手病院			104			104
	2 貴志川リハビリテーション病院		60	48	60		168
	3 殿田胃腸肛門病院		59				59
	4 富田病院			47	54		101
	5 長雄整形外科			18			18
	6 久保外科		19				19
	7 やよいメディカルクリニック			19			19
【D】療養病床を有する	1 稲穂会病院				24		24
	2 奥クリニック			19			19
【E】特殊な医療機能	1 つくし医療・福祉センター				136		136
	2 紀の川クリニック			19			19
	那賀圏域 計	0	438	274	274	0	986

【出典】病床数は令和3年度病床機能報告より。一般病床・療養病床のみ。

No.2 2025年の病床機能と病床数の見込み

医療機能	2021年 (病床機能報告)	2025年 見込	2025年 (地域医療構想)	乖離 (▲は不足数)
高度急性期	0	11	48	▲ 37
急性期	438	395	267	128
回復期	274	287	261	26
慢性期	274	256	385	▲ 129
分類なし				0
那賀圏域 計	986	949	961	▲ 12

今後の役割・方向性別の2025年病床数見込み

今後の役割・方向性	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計
【A】救急拠点型（重症患者の救急受入れ、高度・専門医療など）	11	289			300
【B】救急拠点型（年間100件以上の入院を要する救急患者受入れ）					0
【C】地域密着型（軽症患者の救急受入、急性期病院からの転院受入、在宅復帰へ向けた医療など）		106	249	96	451
【D】療養病床を有する医療機関			19	24	43
【E】特殊な医療機能に特化した医療機関（産科、精神科、障害者医療など）			19	136	155
那賀圏域 計	11	395	287	256	949

No. 3 病床機能分化・連携に向けた取組状況

	医療機関数
① 病床機能・病床数の見直しを実施済	2
② 病床機能・病床数の見直しを実施する予定	4
③ 複数医療機関による統廃合を検討中	2
④ 地域医療連携推進法人の設立を検討中	6
⑤ 検討の結果、現行の病床機能や役割から見直す必要はない	0
⑥ その他	0